

連携室ニュース

JCHO千葉病院地域医療連携室

VOL. 5



新任のご挨拶

4月より地域医療連携室看護師長を拝命いたしました石村幸子と申します。

日頃より当院の地域連携にご尽力いただき、心より感謝申し上げます。

現在、院長と地域医療機関を訪問させていただいています。皆様と顔の見える関係づくりを大切にしながら、

連携を強化していききたいと思います。

どうぞよろしくお願いいたします。



今号の内容

新任のご挨拶

地域包括ケア病棟取り組み

摂食嚥下ワンポイントレッスン

レスパイト入院ご案内

地域包括ケア病棟の取り組み

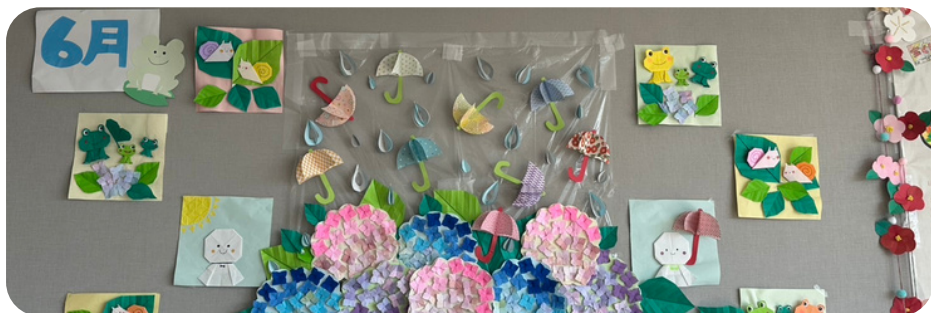
地域包括ケア病棟では、デイルームを活用したレクリエーション療法を下記を目標とし、週2回リハビリと協働しながら行っています。

①リハビリが終了した患者でも、ADLを低下させず退院後の生活を見据えた入院生活を過ごすことができる

②他者とコミュニケーションを図ることにより認知機能を衰退させない

③患者が参加したいと思える場を創り、社会的孤立を防止する

皆さんの活動のおかげで、病棟内が明るく楽しい雰囲気になっています。

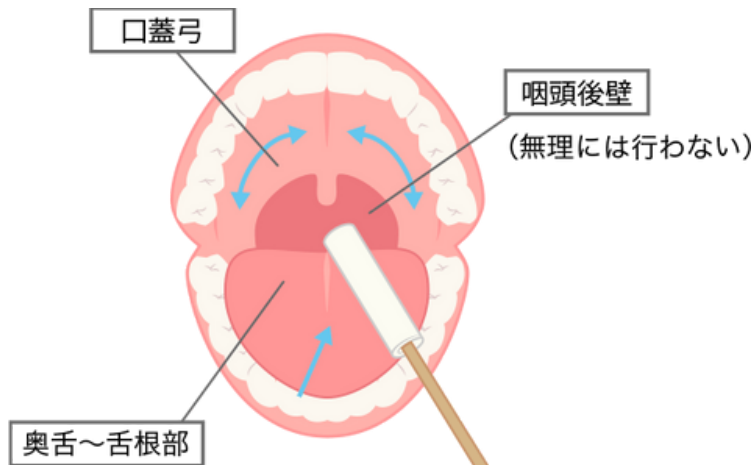


摂食嚥下ワッポイント のどのアイスマッサージ

割りばしに綿を固く巻き付け、水に浸して硬く絞り凍らした綿棒を使って舌根・軟口蓋を刺激します。

綿棒による刺激、温度差によって嚥下反射が誘発されやすくなります。

食事の前、口腔ケア後空嚥下の練習の時に一緒に行ってみましょう。



レスパイト入院ご案内

レスパイト入院とは入院治療の必要のない場合でも病院で7～14日間お引き受けする入院のことです。

ご家庭の事情で、一時的に在宅介護が困難になった場合に、医療保険を利用する入院制度になります。

利用対象

レスパイト入院の利用対象となるのは以下のような方々です：

1. 在宅で介護を受けている高齢者や障害者
 - 介護を必要とする高齢者や障害者が対象となります。医療的なケアが必要な方も含まれることがあります。
2. 介護者が一時的に休養を必要としている場合
 - 介護をしている家族や介護者が、病気や疲労、急な用事などで一時的に介護を続けられない場合に利用できます。
3. 介護者のリフレッシュや休息が必要な場合
 - 長期にわたる介護の疲労を癒すため、介護者が旅行や休息を取る際にも利用されます。

予約の取り方

- 医師を通して当院地域連携室にご相談ください。
- レスパイト入院期間は7日～14日間
- 入院時に退院予定日をお知らせください。
- 入院期間中は、処方されている薬を使用するので、必ず持参してください。
- その他、通常の入院時と変わりありません。

レスパイト入院ご希望の場合、ご連絡いただきましたら、申込書をお送りします。申込書に必要事項を記入いただき、受け入れの検討をさせていただきます。

お気軽にお問い合わせください。



連携室より

7月25日に第2回JCHO千葉病院地域連携意見交換会を開催予定しております。

当院での事例を通じて、今回も地域のケアマネージャーさん、訪問看護ステーションの皆様や患者さんを支える地域の福祉施設の皆様との積極的な意見交換の場を作っていきたいと思っております。

地域医療連携室一同、皆さまのご参加を心よりお待ちしております。